



でんでんむし



暖かく過ごせる日も増えてくる**3月**です



木々や花々が芽吹き始めました。まだまだ朝夕は冷え込みますが、お昼はポカポカ陽気、厳しい寒さもやっと終わりが近づいてきたようです。これからは寒い日と暖かい日を繰り返しつつ、だんだん暖かい春に近づいていきます。



さて、3月3日は女の子の健やかな健康と成長を願う「ひな祭り」です。ももの花が咲く頃に
行われるので、「ももの節句」とも言われます。また、ひな祭りにはちらし寿司を食べる習慣
があります。「ちらし寿司」ではたくさんの具材を使用します。例えば、エビは「背中が丸
くなるまで長生きするように」、たけのこは「すくすく元気に育つように」、れんこんは「先ま
で見通しが効くように」など、食材に込められた意味を知るとより美味しく食べられますね。



ひな人形手作りWeek を実施します!!

(3月3日子育てイベント「ひなまつり」は中止です)



佐賀県ではまん延防止等重点措置の延長が決まりました。人を集める行事を控える事になり、子育て支援センター「でんでんむし」の子育てイベント”ひなまつり”が中止となりました。そこで、「ひな人形手作りWeek」を設け、先着5組の希望する方にひな人形の材料を差し上げます。でんでんむしで親子一緒に作られても良いし、持ち帰って作られても良いです。当日、5組に達しなかった場合は次の日にその分繰り越します。でんでんむしでは人数制限をしっかりとします。入室は最大5組、もしくは親子合わせて10人をめどとします。まん延防止等重点措置期間ですのでご理解ご協力の程よろしくをお願いします。ご希望の方、お待ちしております。

手作り おもちゃ 紙で作った車をつくりました



段ボールで作った救急車と消防車



手作りおもちゃを作りました。なかなかのできばえです。さっそく、車のおもちゃをロードマップを広げて遊んだり、段ボールの救急車に乗って、フロア内を引っ張ってもらい、気持ちよさそうな顔をして楽しんでいました。

子育てポイント アドバイス

パパ、ママは心の基地!?



2歳から3歳くらいになると子どもは外へと活動範囲が広がり、パパ・ママのもとから離れて、遊びに行くようになります。しかし、子どもがこれから出会う未知の世界は、魅力的であると同時に不安もたくさんあります。少しでも不安になったりすると、すぐにパパ、ママのもとに戻り、気持ちが満たされるとまた出かけて行くということを繰り返します。この時期の子どもにとってパパやママは、いつでも安心して戻れる距離と場所において、その時々の子どもの気持ちを受け止めてあげることが大切です。つまり、パパ、ママは「子どもにとっての安全基地」として、大切な役割ですね。

今月のスケジュール



- 3日 10:30~ 「ひなまつり」
 - 10日 10:30~ 「赤ちゃん広場」
 - 10日 14:30~ 「食育相談会」
 - 15日 10:30~ 「お誕生日おめでとう」
 - 17日 10:30~ 「子育て講演会」
- ・講師：佐賀女子短期大学 西原 由紀先生
・講師：佐賀女子短期大学 脇山 英靖先生
- ・演題：「にこにこふんわり ふれあい遊び」
・演題：「小学校から見える乳幼児期」
- ・講師：佐賀女子短期大学 山田久三江先生

※全ての講座、イベントで託児あります。